

議会 ながいずみ



9月定例会

25年度決算 2

ズバリ！町政を問う

9人が一般質問 8

まちかどインタビュー 20

力を合わせる長中生

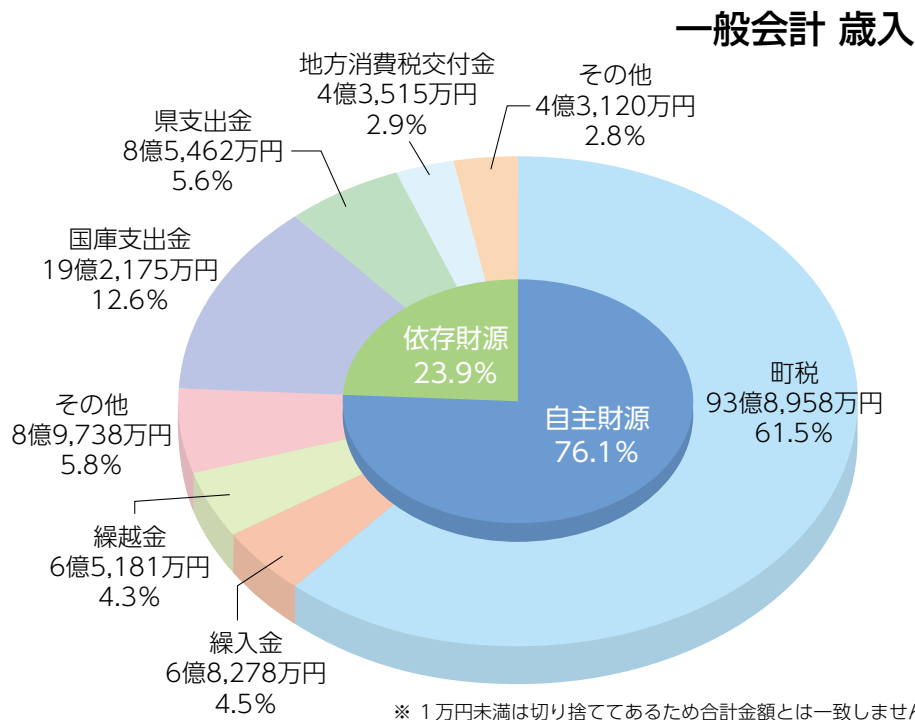


QRコード

2014. 11. 1
No.172

25年度決算を認定

事業完了で減少



9月定例会は9月1日から9月22日までの22日間の会期で開かれました。25年度の各会計の認定をはじめ、26年度補正予算、条例の一部改正など18議案が提出されました。議案は、各常任委員会などで審議され、いずれも 原案の通り全員賛成で可決しました。そのほか陳情1件を審議し、採択としました。また、意見書2件を全員賛成で可決しました。

25年度決算 会計別決算額

※ 1万円未満は切り捨ててあります。

会計名	歳入	歳出	差引額
一般会計	152億6,429万円	141億9,016万円	10億7,413万円
国民健康保険事業	38億3,499万円	35億4,579万円	2億8,920万円
後期高齢者医療	6億1,232万円	5億9,376万円	1,856万円
介護保険事業	23億719万円	22億2,466万円	8,253万円
下水道事業	8億6,055万円	7億5,935万円	1億120万円
土地取得事業	66万円	66万円	0円
水道収益的(運営面)	4億4,885万円	4億1,221万円	3,664万円
水道資本的(設備面)	2億3,491万円	3億7,475万円	△1億3,984万円

全員賛成で認定

基金(貯金)

総額 残高 61億8,350万円

町債(借金)

総額 残高 80億1,525万円



北中学校（新校舎）

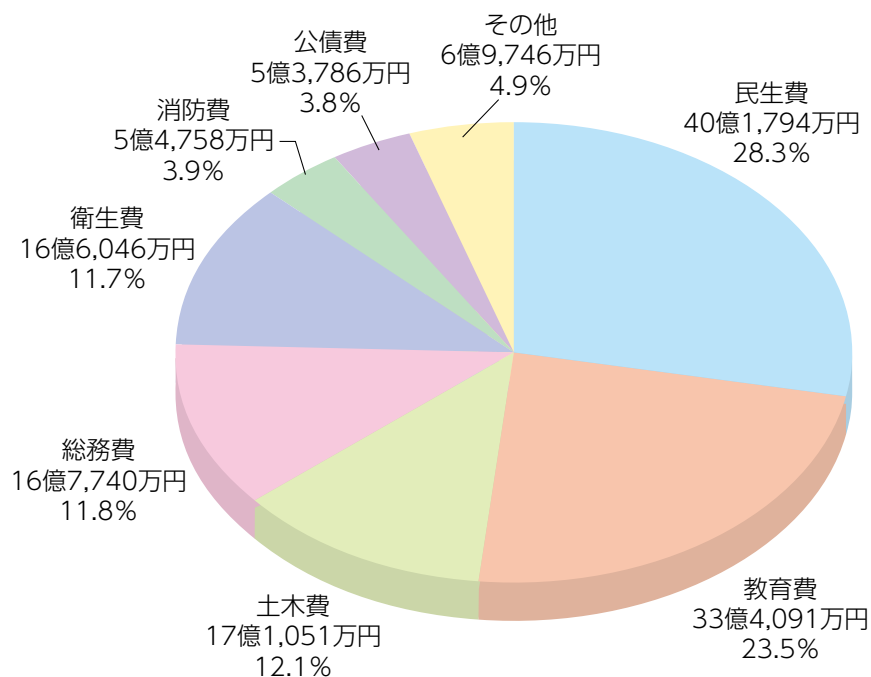


さかえ橋（南一色）

健全財政を維持！！

健康拠点施設整備

一般会計 歳出



町民1人あたり
約34万円

特別会計を含めると
約50万円を使いました
26年4月1日現在
人口42,149人

25年度決算のあらまし

一般会計と特別会計を合わせた決算総額は歳入約228億8,003万円、歳出約213億1,441万円、歳入歳出差引額は約15億6,562万円でした。前年度に比べて6億448万（62.9%）増加しました。実質収支比率は、すべて黒字となりました。

教育費

- ・北中整備費
2億5,090万円
- ・町営グラウンド維持補修費
1,711万円
- ・多目的屋内健康
施設整備事業
7億2,614万円

土木費

- ・生活道路等整備事業
4億6,357万円
- ・都市計画道路池田柵線事業費
2億8,441万円
- ・橋梁長寿命化事業費
6,875万円

（一般会計）

おもなつかいみち

民生費

- ・民間保育所事業
6億1,555万円
- ・こども医療費助成事業
2億2,631万円
- ・在宅福祉総合センター
運営管理事業
1億4,576万円

総務費

- ・大規模地震対策等総合支援事業
3,102万円
- ・財務会計システム費
4,785万円
- ・財政調整基金積立金
2億7,393万円

消防費

- ・消防施設管理事業
4,036万円
- ・消防救急広域化整備事業
2,835万円

諸支出金ほか

- ・公共施設長寿命化基金積立事業
2億8万円
- ・勤労者住宅建設資金貸付事業
4,980万円

衛生費

- ・予防接種事業
1億2,876万円
- ・焼却施設管理事業
3億7,128万円
- ・生活習慣病健康
診査事業費
1億3,623万円
- ・PFI最終処分場
運営事業費
1億8,825万円

公債費

- (借金返済)
5億3,786万円

一般会計 決算審議

25年度の各会計決算や26年度補正予算などは、総務民生委員会・建設文教委員会に審議が付託され、委員は各課ごとに説明を受けた後、詳細の質疑・応答により慎重に審議を行いました。ここでは、その主な内容を紹介します。

総務民生委員会

工業統計調査と住宅・土地統計調査

問 調査は、何年に1度実施しているか。またそれぞれ調査に関わる人数は。

答 工業統計調査は、毎年実施し、6人の調査員で対応している。また住宅・土地統計調査は、5年に1度実施し、27人の調査員で実施している。

実質収支比率

問 9・3％で前年度より約3ポイント上昇している理由は。

答 主な要因として、歳入予算における予算現額に対する収入済額が大きく上回ったことなどにより、約3ポイント上昇した。

行政改革プラン策定

問 策定までの経過は。

答 引き続き、時代に対応した行政運営の実現を目指し、職員や各チームからの自発的な改善提案を募り、中堅職員が中心となり、行政改革プラン（案）をまとめ、民間の代表者である、行政改革懇談会からの提言もいただいた上で、町長を本部長とする、行政改革推進本部会で決定したものである。なお、計画の期間は、26年度から28年度までの3年間となる。



静岡地方税滞納整理機構の収納率は

問 収納率が51・67％とあったが、半分以上は徴収できるということか。また、町の現年度分の収納率はどのぐらいか。

答 滞納整理機構に移管しているものは、町では徴収困難な案件であることから、51・67％の収納率は高い数字であると考えている。また、町の町税の現年度分収納率は、99・09％である。

住民窓口課の対応は

問 個人情報漏えい及び渡し間違いの防止対策は。

答 基本的に機器の操作は職員が行っている。また、臨時職員も含め、職員に対し情報保護の重要性を認識させている。

受付、発行、交付をそれぞれ別の職員が行い、二重チェックを行うこと、さらに、番号札を配付し、渡し間違い防止に努めている。

マシナールームの利用状況は

問 長泉町健康づくりセンターが、昨年8月にオープンして以来、町民のみの利用となっているが、状況は。

答 利用講習会を受講した方は、現在、3千700人を超えている状況であり、マシナールームの稼働率が平均で103％と高いことから、町内在住・在勤の方の利用のみとしている。



消防団員等共済基金退職報償金

問 受給対象者数は。勤続年数5年以上が対象で18人である。

不妊治療費が増加傾向に

問 申請件数や利用者の年齢層は。

答 申請件数は、23年度が83件、24年度が115件、25年度が138件と増加している。申請者の年齢層は、20歳代は21％、30歳代は70％、40歳代は9％となっている。

予算の未使用額の有効活用を

住宅用新・省エネルギーシステム設置費補助金

問 当初予算と比較して、460万円増額されているが、見込みどおりの執行ができたか。

答 消費税率の引き上げが決定したことから、駆け込み需要による申請増があり、最終的な申請件数は272件となり、見込みどおり執行できた。

都市計画道路池田終線第2工区

問 町施行の池田終線の進捗状況と開通のめどは。

答 25年度末で、用地と物件が残っており、現在交渉を進めているところである。27年度末の開通を目指し事業を進めている。

ごみの排出量の減は

問 1人1日当たりのごみの量が減っているが、長泉町は人口が増えているにもかかわらず、なぜ減っているのか。

答 長泉町環境基本計画や一般廃棄物処理計画に基づき、排出されるごみは、出来る限り再利用・再利用し、循環型社会への環境施策を、町民、事業所、行政、みんなで取り組んでおり、その結果が徐々に表れて来ていると認識している。

開発可能性調査は

問 具体的な要望に基づいたものかまた、何を調査したのか。

答 具体的な要望に基づくものではないが、法規制があるので、具体的な進出要望にスムーズな対応ができるよう、事前にできる範囲の調査を実施した。南一色地区の約1.38haについて、企業のニーズに即対応できるように立地のための調査を実施した。調査内容は、法規制の整理、現況調査、雨水排水経路、概算事業費などである。

ハンギングバスケットの管理は

問 大いちよう通りの管理業務で、花の植替えの回数とその灌水方法は。

答 花の植替えは年間3回で、灌水方法はタイマーによる自動灌水を行っている。

文化センターの指定管理に対する成果は

問 どのように認識しているか。

答 運営状況は、指定管理者の月例、四半期などの定期報告、年度末の事業報告などに基つき評価しており、1年目としては、おおむね良好な運営状況であったと認識している。

学校給食の残食率は

問 給食の残食率は下がっているが、どのような取り組みによるものか。

答 減少の要因は、学校栄養士の食育活動と学校を挙げての取り組みによるところが大きな要因と考える。また、学校給食への地場産品の活用事業についても、学校における食育活動を後押ししている。

第3子以降保育料減免事業は

問 対象となる実人数は。
答 左記の表のとおり。

保育園	長	窪	30人	118人
	聖	心	10人	
	あ	そ	17人	
	こ	の	19人	
	竹	原	19人	
	中	央	18人	
	町	外	5人	
幼稚園	長	泉	12人	101人
		北	22人	
		南	16人	
		東	10人	
	桃	沢	12人	
	私	立	29人	

特別会計決算 26年度補正予算

国民健康保険事業

問 滞納繰越分の収納率が下がっているが理由は。

答 現年度の収納率を上げる取り組みを主としており、その中で滞納繰越分は、累積滞納者が多く納付困難なケースが増加しているため、収納率は低下傾向にある。

後期高齢者医療

問 滞納繰越分の収納率が前年度に比べて極端に下がっているが理由は。

答 高額納税者の分納者1名があり、年間60万円ほどの納付があったが、24年度をもって分納が途切れたため、収納済額が激減した。

下水道事業

問 下水道使用料の収入未済額215万9千830円の内訳は。

答 件数は全体で379件、そのうち1万円未満の少額なものが348件である。

水道事業

問 1立方メートルあたりの給水原価が供給単価を4銭上まわっているが、この傾向をどう考えるか。

答 有収水量の減少と減価償却費などの事業費用の増加により、これから、この傾向は続くと考えている。ただし、給水収益以外の収益により、事業全体としては、黒字になると予想している。

一般会計

財政調整基金

問 基金の残高見込みはどのくらいか。

答 4億3千万円を積み立てると、26年度末では、45億2千228万8千円を見込んでいます。

成人肺炎球菌

問 今回、予防接種が定期化されることで、任意接種はどうするのか。

答 10月から定期接種化されるが、対象者は65歳からの5歳刻みで、それ以外の66歳から69歳の年齢の方は対象年齢になるまで接種できず助成も受けれないことになるため、町の任意接種の要綱を改正し、任意接種の対象を70歳から65歳に引き下げ、自己負担額も定期

接種と同額の2千円に減額する。

伊豆半島ジオパーク

問 中央拠点施設の設計費を7市8町で分担することだが、町負担17万円の根拠は？

答 設計費の3分の2は、静岡県市町村振興協会の助成金を活用し、残る3分の1を7市8町で負担する。金額は、市が一律30万円、町が一律17万円である。

河川等改修事業

問 松川、久保田川の工事内容とその効果は。

答 久保田川は護岸の根継工を86・5m、松川はL型擁壁を48・4m実施する。事業効果は、護岸の側壁を、コンクリート壁にすることにより、護岸保護と、河川の流下能力の増加が見込まれる。



久保田川（東区）

陳 情

「手話言語法(仮称)制定を求める意見書」
の提出を求める陳情書

提出者

長泉町手話言語法制定推進委員会

上記の陳情書を採択し、意見書を国の
関係機関に送付しました。

意見書第2号

「地震財特法の延長に関する意見書」

平成26年9月22日

提出者

静岡県駿東郡長泉町議会

上記の意見書を国の関係機関に送付
しました。



請負契約の締結

竹原グラウンド

人工芝生張替工事

1億623万円

その他に決まっていたこと

25年度水道事業会計
未処分利益剰余金の
処分

長泉町営住宅
条例の一部改正

【問】 未処分利益剰余金の

減債積立金と建設改良積
立金への処分額の根拠は、

【答】 未処分利益剰余金の
2分の1を下らない額を
減債積立金とし、残りを
建設改良積立金としてい
る。

「中国残留邦人等の円
滑な帰国の促進及び永住
帰国後の自立の支援に関
する法律」の改正に伴い、
条例を改正する。

【改正内容】

支援給付を受けている
特定配偶者以外の配偶者
も従来と同様に入居資格
を有する者とするため。

町の人事

教育長の再任



教育長の任期満了に
伴い、西山誠藏氏が再
任されました。

昭和24年9月21日生
沼津市東熊堂

ズバリ!

9人が一般質問

1 藤村 郁人 議員

1. 学校のトイレットの改修と洋式化を
2. 町有林の計画的な整備を
3. 塵芥処理事業のさらなる展開を

2 四方 義男 議員

1. 町のさらなる、にぎわいづくりの推進を
2. 町民を守る

3 植松 英樹 議員

1. 宮脇住宅の今後のあり方・跡地の活用策は
2. 町内の遊休地、既存利用地、行政財産等の利活用を
3. 国際交流センターの売却、今後の交流は

4 大沼 正明 議員

1. 長泉町地震対策アクションプログラム2013は
2. 高齢者の見守り事業は

5 宮口 嘉隆 議員

1. 行政の住民・地域への認識は
2. 火葬場・裾野市長来庁の真意は

6 下山 哲夫 議員

1. 優良農地を維持・管理するために

7 杉森 賢二 議員

1. 環境美化・環境整備と良好な景観の形成は

8 小永井 康一 議員

1. 地域要望の取り扱いは
2. 町議会議員や町長の選挙におけるタッチパネル方式採用の検討は

9 柏木 豊 議員

1. 火葬場の整備は

町政を問う

一般質問とは…議員が町長などの執行機関に対して、事務の執行状況や将来に対する方針など諸問題の報告や説明を求めたり質問することをいいます。



藤村 郁人 議員



美林を次世代に…町有林大洞20地区

Q

学校のトイレットの改修と洋式化を

A

総合的整備計画を立てて順次すすめていく

学校の便器は洋式を主流に。併せて内装の改善を。

問 家庭や公共施設の便

器の大半が洋式化されている中で、学校の便器の和・洋の比率は。

教育部長 修繕や校舎増

築の際には、積極的に洋式トイレを設置した結

果、小学校は44・6%、中学校は31%になった。2年前に比べ6ポイント程度増えている。

問 便器の洋式化とともに

洗面台や壁の色調など、全体的に見直すべきと考えるが。

部長 生活スタイルの

変化から教育施設でも洋式

化を進めてきたが、今後さらに、手洗い場・床・壁・天井・照明・換気扇など施設をトータルで考えた整備計画を策定し、

ファシリティマネジメン

ト事業との調整をはかりながら計画的に整備して

いく。

問 教職員用の施設は。部長 同様にこの整備計画に併せて進める。

Q

町有林の計画的な整備を

A

必要なところには作業路の設置を検討していく

森の活性化を

問 4年前に比べ町有林の間伐作業は格段に進んでいるが、まだ完全ではない。今後の考えは。

企画財政課長 町有林は

44haあり、昭和30年代に主にヒノキを植栽し、計画的に健全な木の育成

や治山を目的として間伐・下刈り・枝打ちなどを行っている。24年度には927本、25年度には870本の間伐を行った。今後も適正な管理を行う。

問 林道の整備が必要

だ。1年に1本ずつでも増やすべきと考えるが。

総務部長 森林法に基づ

く林道の設置は考えていないが、作業路の整備が必要などところには森林の

状態などを考慮し、設置を検討していく。

問 森の活性化や自然環

境改善に向け、ヒノキの中に広葉樹を育て混交林化すべきと考えるが。

そのほかの質問

塵芥処理事業のさらなる展開を



災害対策本部の設営訓練風景



四方 義男 議員

Q

社会変容の対応で長泉町の立ち位置は

A

人口減少克服の自治体モデルを目指す

人口減少対策は

大規模風水害対策に
新しい知見を

災害時の情報トリ
アージ手法の研究も

消費者教育推進計画
の策定は

問 全国知事会議で少子化非常事態宣言が出されるなど、人口減少社会に代表される社会変容の対応は全国的に急務である。総合計画の後期基本計画ではどのように考えるか。

総務部長 新たな環境変化が計画に与える影響や人口推移を検証し、住民意見やニーズを的確に把握できる機会を設ける。それらの意見などを適切に反映させつつ、人口減少を克服した自治体モデルとなるよう、住民の暮らしの質を高め、持続的に発展し続けるまちづくりに中長期的視点を含めて取り組んでいく。

問 大規模風水害対策の事前行動計画、すなわちタイムラインを県は台風8号で試行した。タイムラインは市町や住民、交通機関など民間業者と連携し、災害発生時には住民避難を完了させることを目的としている。町も、その有用性や知見などの研究を。

問 町も、防災訓練で実施しているが、災害時の情報収集と処理で、より一層の効率化と適時対応、迅速性の向上の研究はどうか。情報トリアージ手法やビッグデータ活用例もある。県も、対応力向上のセミナーを開くなど熱心だが町の対応は。

問 詐欺的商法や食の安全面での相談対応強化などを目指し、消費者教育推進計画を策定してはどうか。

都市環境部長 県の事業展開していく内容を踏まえ、当町の計画策定は、今後、調査研究していく。

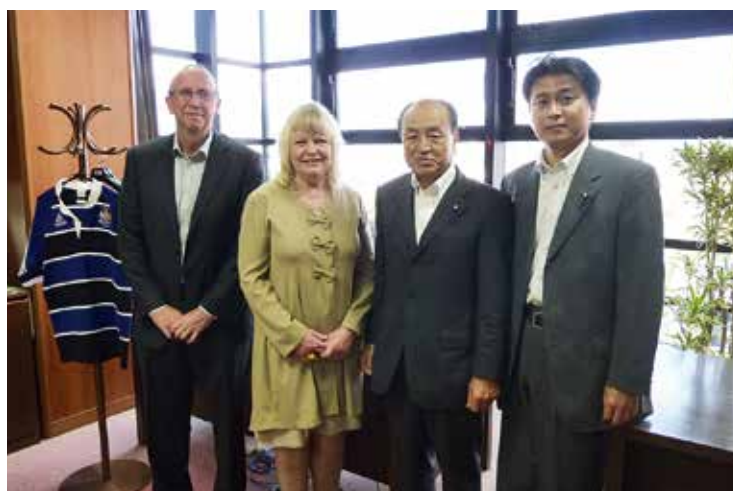
地域防災課長 当町では、大雨や洪水などの気象情報が発表された際、「避難勧告等の判断・伝達マニュアル」に基づき対応している。県で試行的に実施したタイムラインの検証結果や県の動向を見守りたい。

総務部長 7月に県の指導のもと、災害対策本部員を対象に災害対策本部運営訓練を実施し、情報の取り扱いや対応の決定など、まさに情報トリアージを訓練し、当町の災害対策本部体制を検証した。この訓練を8月の総合防災訓練に組み入れ、再度検証を行っており、今後、さらに高いレベルの本部運営を目指す。

※ 情報トリアージ…情報を精査して優先順位を付けて対応すること。



植松 英樹 議員



ワンガマイ市長（左から2人目）来町。今後の交流を確認

Q

宮脇住宅の早期取り壊しと今後の跡地活用策は

A

建て替えはせず、地権者の意向を確認する

宮脇住宅の今後

いる。移転が円滑に進むよう移転補償料などを考えている。宮脇住宅は建て替えを考えず、計画的な取り壊しを行っていく。

パークゴルフ場整備

積を満たす適地を特定することは難しい。

問 耐震基準を下回る居住者の住み替えを進め、

不安定な公営住宅は早期に解体すべきでは。

問 日本パークゴルフ協会の設置基準を満たす1万2千㎡以上の町内の適地は。

問 具体的に調査を進める時期と考えるが。

都市環境部長 居住者に対し25年度に意向調査を終え、現在、住み替えのための移転交渉を行って

問 取り壊し後の跡地の活用策は。

健康増進課長 町内の南部や中部では難しい。北部地域でも土地利用の規制があるなど設置基準面

住民福祉部長 現時点で具体的な調査は行わないが、多方面からの情報を注視しながら、将来に向けての課題として研究していく。

Q

国際交流センターの売却、今後の交流は

A

本年末に売却、人的な交流は進める

交流センターの売却

市側に説明し、9月のアネット市長の公式訪問時に町長と協議した結果、現在の社会情勢の変化などの中ではやむを得ないことであるとの同意をいただいた。また、その際交流センター敷地内の茶室譲渡の希望があり、有効活用していただけるなら、譲渡の方向で考えて

問 四半世紀強の交流実績を踏まえ、今後の国際姉妹都市交流は。

そのほかの質問 旧温水プール跡地の利活用のビジョンは。

問 売却に至る経緯は。

総務部長 交流センターを取り巻く環境が変化し、費用対効果の面からも新たな利活用策を見出すことは難しいため、本年末で売却が望ましいという方針を6月にワンガマイ

問 四半世紀強の交流実績を踏まえ、今後の国際姉妹都市交流は。

そのほかの質問 旧温水プール跡地の利活用のビジョンは。

市側に説明し、9月のアネット市長の公式訪問時に町長と協議した結果、現在の社会情勢の変化などの中ではやむを得ないことであるとの同意をいただいた。また、その際交流センター敷地内の茶室譲渡の希望があり、有効活用していただけるなら、譲渡の方向で考えて

問 四半世紀強の交流実績を踏まえ、今後の国際姉妹都市交流は。

そのほかの質問 旧温水プール跡地の利活用のビジョンは。



大沼 正明 議員

周知したいヘルプカード

Q 町の地震対策アクションプログラムを

A 計画期間にとらわれず前倒しできるものは整備する

広域避難所運営は

問 避難所運営訓練の実施予定は。

地域防災課長 訓練予定

はないが区単位の自主防災会に、避難所運営の重要性への共通理解をはかるためHUG（避難所運営ゲーム）などの机上訓

練を推奨することで、まずは避難所運営の基礎的知識のレベルアップを優先し、総合的に理解してもらうように努める。

問 裾野市などと広域でコミュニケーションを開局できないか。

総務部長 消防広域化などにより災害時の体制対応の広域化が進むことが予想されるため、近隣市町の状況を確認しながら、必要に応じて広域に有効な情報提供の手法を研究する。

Q 高齢者見守り事業を

A 高齢者を地域で見守る取り組みをする

人にやさしい街づくりを

問 ヘルプマーク・ヘルプカードの周知と普及を。

住民福祉部長 導入した自治体ごとに名称や書式

が異なり、県内ではまだ普及していないため、町独自で実施するには効果が見込めない状況にあ

り、現時点でのヘルプカードの町民への周知啓発は混乱を招く恐れがあり難しいと考える。今後機会を捉え、県などの関係機関へ働きかけていく。

問 判断される可能性の高い「認知症高齢者の日常生活自立度」Ⅱ以上の方は、25年度末時点で975人である。

各種ボランティア団体に受講していただき、認知症の方のみならず、高齢者を地域で見守り支えあうまちづくりに取り組む。

問 町内の認知症とされる方の人数は。

長寿介護課長 認知症と

問 子どもを見守るための見守り隊にサポーター養成講座の受講を提言する。

課長 今後、見守り隊や

※ ヘルプカード…障がいのある方などが、災害時や日常生活の中で困った時に、周囲に自己の障がいへの理解や支援を求めるためのもの。



宮口 嘉隆 議員



新たな芝生広場

Q

協働の精神は浸透しているか

A

協働を意識した職務が行われている

協働への認識は

も協働による事業のひとつとして、一層促進していきたい。

問 町長は、地域や住民と行政の協働がまちづくりの基本姿勢であるとの認識を示しているが、変わりはないか。また、その思いは職員に浸透しているか。

町長 まちづくりの主役は住民であるとの理念に基づき、協働の考え方を重視し、暮らす誇りや愛着を持ち続けられるまちづくりを目指していることは変わりない。協働の精神は職員に十分に浸透している。

問 地域活動などへの町のかかわり、協力の考えは。

総務部長 組織、団体の活動の環境整備などには、期間を定めて協力し、支援していく。また、自治会などの地域活動など

問 12月に計画されている御殿場線80周年を記念した事業「下土狩駅開駅80周年記念イベント」の概要と、「JRおよび「とがり停車場お気楽市」との連携は。

産業振興課長 12月6日から13日までの期間に、下土狩駅周辺のかつての写真パネルの展示や記念講演会を開催する。また、JR東海の協力による「さわやかウォーキング」や、下土狩商店街の「とがり停車場お気楽市」との連携も計画している。

問 地域主導のイベントなど、頑張る地域を応援する認識は。

課長 地域主体で地域を盛り上げるようなイベントには、できる範囲の支援を行っていきたい。

問 当初、80周年記念イベントは、11月29日～12月7日で計画し、最終日に「とがり停車場お気楽市」の開催を提案したが、日程が変更となった。その事情と理由は。

課長 下土狩駅の開駅が12月1日だったため、当初は11月29日～で計画した。しかし、他行事日程の重複もあり、関係者と調整した結果、12月6日～13日となった。

健康公園

問 噴水や遊具の導入・モニメント設置のコンセプトは。

健康増進課長 噴水施設は、幼児が夏の暑い時期に涼を取れる場所として、また、親子連れが友達同士で水遊びができる施設として設置した。ミニ公園の遊具は、地元の区からアスレチックなどで子どもが気軽に遊べる場所が欲しいという要望もあり、種類や対象年齢、個数を検討し、安全・安心な遊具を設置した。モニメントは、学職経験者を含めた美術品購入選定委員会で検討し、町内の著名な芸術家による彫刻物や造形物を各所に設置した。



県管理地から車道にまではみ出した雑草



下山 哲夫 議員

Q

優良農地を維持・管理するためには

A 状況に応じた計画的な対応を行っている

有害鳥獣の駆除

問 有害鳥獣の捕獲には猟友会の活動が重要と考えるが、今後の町の対応は。

産業振興課長 農作物などへの被害の報告が多数寄せられ、町としても対応に苦慮している。県猟友会で再発防止対策を協議した結果、遵守事項を徹底することで、9月20日から有害鳥獣の捕獲を再開することの通知が9月1日付であった。遵守事項の徹底、関係者と安全対策の基本を再度確認し、捕獲業務を早期に再開したい。

問 農業者だけでなく、地域の住民と一緒の勉強会を開催しては。

課長 有害鳥獣の対応策は、防護柵などの設置に対する補助や猟銃を使つた捕獲業務の委託がある。個体数を減らすには猟銃による捕獲が求められるが、最終的な手段とされている。鳥獣被害を引き起こす要因は、集落の「エサ」と「人馴れ」と言われている。地域でできることを地域で行うため、鳥獣の生態を知り、問題点を把握し、集落の環境改善の必要性を理解する上で、勉強会としての講習会を実施したい。

水利の状況は

問 以前から使用されている農業用水の整備は。

都市環境部長 元長窪、上長窪では農業の基盤整備はおおむね完了しているが、桃沢川西橋以南は集約的な農地が少なく、大部分が白地農地である。青地農地に編入し、農業を推進していくなら基盤整備も検討する。基本的に農業施設の整備は、基盤整備がされた箇所経年劣化に伴う改修が必要な箇所は状況に応じ、計画的に行っている。

問 公共施設に隣接する道路や農地・河川に繁茂する雑草の撤去は。

建設計画課長 道路にはみ出した雑草や河川にの草などの処理は、管轄する国・県・町の管理者が維持管理を行うことが大原則である。町は、道路・河川の除草を定期的に行い、適正な維持管理に努めている。町以外が管理する区域は、パトロールや通報により、現地を確認し管理者に要望している。桃沢川河川内の雑木と草の伐採は、地元区からの要望を受け、すでに管理者である県へ要望を提出しており、引き続き桃沢川の環境改善の働きかけをしていく。

※ 青地農地…農業振興地域内の農地のうち、農用地等として利用すべき土地のこと。

※ 白地農地…農業振興地域内の農地のうち、青地農地以外の農地のこと。



杉森 賢二 議員



設置された注意看板

Q

環境美化・環境整備と良好な景観形成は

A

景観計画を定め具体的な取り組みを進める

これからの景観形成は

問 景観計画の策定、展開、構想は。

都市環境部長 昨年度より検討委員会を設置し進めている。今後、体系的に良好な景観行政を推進するため、景観法に基づき景観計画を定め具体的な取り組みを進める。景観計画では、景観形成の基本的な方向性や主要な施策を定めるほか、自然緑地住宅地及び産業地など地域別の方針や大規模な建築物や工作物に基準を設け、良好な景観形成を誘導していきたい。

問 ジオパークとの関わりは。また、景観条例は。部長 ジオポイントである鮎壺の滝や駿河平からの眺望も、今後の取り組みに関する考え方を検討している。景観条例は、

大規模な建築物や工作物の形態意匠で届出制度を設け、景観計画の実行性を高めたい。町民、事業者と町がそれぞれの役割を果たし、良好な景観形成に積極的に取り組むための計画となるよう住民や専門家の意見も聞きながら進めたい。

問 現在設置している注意看板の意味や見やすさで改善が必要と考えるが、現在の注意看板の目的と効果は。

くらし環境課長 犬・猫の糞の放置や、不法投棄による大量のゴミなどを放置してしまうと環境や景観が悪化するため、防止対策で看板を設置している。設置場所は、環境指導委員や住民の要望があった場所に設置しており、古くなったり、デザイン的に合わない看板は、環境や景観を阻害す

ることになるため、景観計画の策定を契機に、看板の大きさや場所など、環境や景観に配慮しながら設置するよう研究していきたい。

ペットマナーの取り組みは

問 ペットのマナーで現状どんな問題があるか。課長 散歩中ペットの糞を取らず歩道にそのまま放置してしまったり、リードをつけていなかったり、リードが長すぎて周囲に迷惑をかけているという苦情がある。

問 ペットを飼っている人も飼っていない人も快適に暮らせるためにペットマナーの推進が必要と考えるが、マナー対策の取り組みと今後の対策は。

課長 広報誌で呼びかけ、年2回環境指導委員と散

歩パトロールを実施するとともに啓発用看板を自治会や個人に渡している。また新規登録時には、糞を取る紙スcoopなどを渡している。さらに駿東獣医師会主催の犬の飼い主セミナー、人と動物の防災を主体とした飼育方教室を裾野市と三島市で開催しており今後も、当町単独と、広域での取り組みを併用していきたい。



区からの要望で設置されたカーブミラー



小永井 康一 議員

Q

地域要望実施の判断基準は

A

緊急性・公共性・費用対効果により判断している

要望の判断基準は

問 実施するかしないかの判断基準は。

工事管理課長 様々な工事の申請は関係者並びに土地所有者の同意を取り付けた上、区長名で申請される。採択の判断基準は緊急性・公共性・費用

対効果により構成されており、総合的に判断している。また、申請以外でも緊急性を要する事象には速やかに対応している。この申請は区の主導であるので、区長から区民へ結果の周知をお願いしており、これにより理解を得られると考えている。

地域防災課長 交通安全施設などは各区交通安全会支部長が区内の危険箇所を区長などと協議して、区長名で申請している。現地調査や警察との協議を行った上で、交通事故の危険度や緊急性などを考慮した基準を設けて、優先度が高いと判断されるものから順次設置

している。採択・不採択の結果は交通安全会支部長会にて通知し、各区長に伝えている。区長を通じて情報を共有していただくことで、区民の理解を求めている。

Q

選挙のタッチパネル式電子投票の早期検討を

A

国の法改正の後に検討する

電子投票の検討は

問 過去の電子投票の検討は。またメリットは。

行政課長 14年2月に法律が施行され、電子投票が実施できるようになったことに伴い研究したことがあるが、他自治体で機器トラブルにより選挙

無効などの事例があり、信頼性が欠けるため、具体的な検討は現在に行っていない。メリットは開票時間の大幅な短縮や、人件費の削減、疑問票・無効票が出ないこと、自書困難な高齢者や障がい者が代筆なしに投票できることなどと言われている。

問 タッチパネル式電子投票は文字が大きく表示され、指で5〜6回触れるだけで投票ができるので、お年寄りにも優しい投票方式だ。IT技術が進化し、優れた投票機が開発される機は熟した。新しい投票機の開発を知った場合の町の対応は。

課長 国政選挙は現在も

自書記名式であるため、当町で電子投票を採用すると選挙人に戸惑いが生じる。このため電子投票制度の推進には、国が投票制度を一本化することが不可欠である。その上で機器の信頼性が高まり、国からの財政支援で安価に導入できるのであれば、検討していきたい。



柏木 豊 議員



老朽化が進む火葬場

Q

火葬場整備を適正な時期に判断すべき

A

現任期の中で具体の進捗をはかる

火葬場計画検討委員会の答申内容を確認

問 現在の火葬場の建て替えに必要な都市計画決定が得られないとする理由は。

都市環境部長 現在の火葬場は、県内で敷地面積が最も小さい施設である。都市計画決定には、十分な駐車場確保や周辺との緩衝帯を兼ねる緑地の確保などが必要不可欠な条件とされているため、現在の敷地では都市計画決定の条件を満たすことができない。

問 町内の新たな建設候補地の選定を関係自治会に依頼し、候補地がなかったとのことだが、詳細は。

部長 北部地区を中心に確認したが、新たな火葬場建設の話自体も地区に持ってこないで欲しいと

いった反対意見が大半であり、候補地が見つからなかった。

裾野市との広域連携は

問 裾野市からの火葬場整備の要請の内容は。

町長 7月16日に裾野市長から火葬場の当町との広域連携による整備要請と事務レベルでの協議の申し入れがあった。町内では諮問した火葬場計画検討委員会と議会特別委員会との方向性の違いはあるが、両市町で連携し、判断のための調査・検討をしていきたい。

問 検討委員会と議会特別委員会の検討結果の相違に関する考えは。

町長 裾野市との広域連携による共同運営が望ましいとした検討委員会と、現在地での建て替えが望ましいとした議会特

別委員会の結論だけを見比べても進まない。裾野市の要請を受け、これらの各委員会の結論などを参酌して整備の方向性を絞り込んでいく。

問 今後の両市町の具体的な取り組みは。

町長 最終判断に必要な情報、データ項目を洗い出し、担当レベルで協議の場を作っていく、広域連携の担当部署の企画財政課も加えた体制で臨む。

問 整備の事業化の判断時期をどのように考えているか。

町長 現在の火葬場が老朽化している状況から、第4次町総合計画に解決しなければならぬ事業として位置づけており、総合計画の計画年度内の32年度までの整備を目指したいが、整備には

相当の年月がかかる。したがって、現在の自分の任期の中で、事業の何らかのスタートを切り、具体の進捗を行う責任がある。また、裾野市との火葬場の広域連携による整備を行うか否か判断も、あまり長い時間をかける訳にはいかないと考えている。

あの問題はどうなった? 追跡

定例会で議員が出した一般質問は、まちづくりに
どう活かされているのでしょうか。その後を追います。

各種選挙で投票入場券の様式変更を。

下土狩駅の変遷説明看板の設置は。

宣誓書を入場券の裏面に印刷し
期日前投票の環境改善をはかる。

JR との協議を要するが、町の観光資
源であり看板の設置を考えたい。

25年7月の参議院選挙から、期日前
投票の宣誓書を投票入場券裏面に印
刷している。

26年2月、下土狩駅前に案内看板を
設置した。

こ 案 内

- 選挙当日は、この投票入場券を持って投票所へお出かけください。
- 投票当日にやむを得ない事情で投票所に行くことができない方は、期日前投票をすることができます。

期日前投票のできる期間 7月5日(金)～7月20日(土)
午前8時30分～午後3時
期日前投票所 長泉町役場西館2階ロビー
※期日前投票をされる方は、下記の宣誓書をあらかじめご記入
いただきます。受付が早く済みます。

宣 誓 書

私は、平成25年7月21日執行の参議院議員通常選挙の当日、下記の事由
に該当する見込みです。

※次の1～5のいずれかに○をつけてください。

1 仕事・学業・地域行事・冠婚葬祭	3 高齢・貧乏・出産・歩行困難
2 (投票区域外への) 外出・旅行・滞在	4 交通至難の農家に居住・滞在
5 住所移動のため、本町以外に居住	

上記は、真実であることを誓います。
平成25年7月 日 長泉町選挙管理委員会委員長 様

氏 名 _____

生年月日 明・大・昭・平 年 月 日

(裏面に記載の住所と異なる場合は記入不要です。)

住 所 _____

(お問い合わせ)
長泉町選挙管理委員会
電話番号: 025-989-5000 FAX: 025-989-5003
メールアドレス: gysen@magisaki.nagasaki.org

選 出 区 北 新 代 表 _____



期待しています

私の要望・意見

会議録もご覧下さい

議会ながいずみでは、紙面の都合により内容を要約してあります。質疑・答弁の詳細は会議録に詳しく掲載されていますので、ぜひご覧ください。会議録は町民図書館・役場行政課・議会事務局にあります。また、町のホームページでもご覧いただけます。

※ 26年6月定例会分まで掲載されています。



▲会議録検索システムトップ画面

こどもからお年寄りまで安心で住みやすい街にして頂けるとうれしいです。

(30代 女性)

よく理解できます。もっとも町民同志が関わりあえるような仕掛けを企画して欲しいです。

(20代 女性)

が目につきます。交差点や駅などのポイントにカメラが設置され、犯人が入り込む隙のない街をアピールできると、ありがたいと思いました。

(50代 男性)

梅ノ木沢川の汚染が甚しい。汚染源が特定できれば対策の立てようがあると思っています。議会並びに当局の取り組みはどうなっていますか。開発優先の行政が問われると思います。

(60代 男性)

今、長泉町議会で何が話し合われているのか、

防犯カメラの設置が議題となっていて目を引きました。人の繋がりが防犯の第一歩であることは確かですが、昨今は都会よりも地方での凶悪犯罪

静岡県で住みたい町No.1といわれる長泉町。実際、越してきてそう思います。しかし、子育てにいい街と言われながらも公園が少ない気がしますが、公園があるといいと思います。

(20代 女性)

議会報告会を開催

11月14日(金) 19:00~20:30
ベルフォーレ イベントホール

15日(土) 13:30~15:00
ウェルピアながいずみ 2階 多目的室

開かれた議会を目指し、議会報告会を実施します。
9月定例会の審議結果や議会の仕組みなどを説明します。
2日間とも同じ内容で行います。
予約は必要ありませんので、直接、現地へお越しください。



昨年度の議会報告会

まちがど インタビュー



長泉町商工会青年部、
長泉町消防団などさまざ
まな団体に所属している
薄原下区在住の高木謙さ
んにお話を伺いました。

商工会青年部の活動は。
高木 部長として2年目、
今年が任期満了になりま
す。2年間で青年部PR
のため、主催事業を中心
に活動してきました。主
な活動は、鮎壺の滝清掃
事業や婚活イベントの運
営などです。

消防団の活動は。
高木 入団して9年目。
月に3回、実践訓練を
行っています。現在部長
として、訓練内容を考え
たり、地域の皆様へのP

R活動を行っています。
消防団は、厳しい訓練も
ありますが、沢山の大切
な仲間ができます。新た
なメンバーが参加しても
らえることを願っていま
す。

印象に残った活動と今後
は。

高木 昨年、商工会青年
部で取り組んだ「恋する
フォーチュンクッキー長
泉バージョン」も色々な
活動で知り合った皆様や
役場の協力もあり完成さ
せることができました。
青年部だけでも消防団だ
けでもできなかった事業
だと思っています。

長泉が大好きなので、
今後も人と人とのつなが
りを大切に、長泉町の人
がいつもニコニコしてい
られるような活動ができ
るよう取り組んでいきたく
と思います。(杉森)

わが町 たんけんクイズ

ここは
どこ？
でしょう？

Vol.110



「〇部地区センター」

ヒント…竹原区公民館の近くです。

町内にある施設の名前
を出題します。〇の中に
入る言葉をお答えくださ
い。正解者の中から抽選
で10人の方に図書カード
を贈呈します。

応募方法

●はがきにクイズの答え、
住所、氏名、年齢、電
話番号、議会ながいず
みの感想を書いてお送
りください（お寄せい
ただいたご意見は紙面
で紹介させていただきます
場合があります）。

※締め切りは12月1日
（月）消印有効です。
当選者の発表は賞品の
発送をもってかえさせ
ていただきます。

宛先

〒411-8668
長泉町中土狩 828 番地
長泉町議会
広報広聴委員会

前回の正解は

「桃」でした。

（応募総数17通）

編集後記

御嶽山が噴火し、大き
な災害となりました。地
震や台風も含めて自然災
害の恐ろしさを改めて強
く感じました。日ごろか
ら、災害に対する準備や
対策を心がけましょう。

今回は、25年度の決算
審議を主に記載しまし
た。健康拠点施設整備事
業がすべて完了し、減額
となりました。実質収支
は黒字となり強い財政力
が示されましたが、今後
も限られた予算を最大限
活用し、高い行政サービ
スを行うために、より計
画的・積極的な施策展開
をはかるよう注視してい
きます。

（山田）

発行責任者

議長 溝口伊佐雄

広報広聴委員会

委員長 山田 勝
副委員長 宮口 嘉隆
委員 栗原 睦明
委員 下山 哲夫
委員 大沼 正明
委員 小永井康一
委員 杉森 賢二